

2021年度 全学部共通 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
東田 充司	教授	追手門学院小学校 教諭・教頭 および校長 追手門学院大手 前中学校 副校長	道徳教育論	2	道徳教育の授業経験を生かした実践力、特に授業づくりに求められる各担任の道徳指導力の育成を主眼とした全校の道徳特設授業を定期的実践してきた。これらの経験に加え、大阪府私立小学校連合会主催の初任者研修会を担当理事として運営指導した経験を活かし、指導者による模擬授業を随時行う中で、具体的な授業技術を伝えていく。	
東田 充司	教授	追手門学院小学校 教諭・教頭 および校長 追手門学院大手 前中学校 副校長	教職概論	2	道徳教育の授業経験を生かした実践力、特に授業づくりに求められる各担任の道徳指導力の育成を主眼とした全校の道徳特設授業を定期的実践してきた。これらの経験に加え、大阪府私立小学校連合会主催の初任者研修会を担当理事として運営指導した経験を活かし、指導者による模擬授業を随時行う中で、具体的な授業技術を伝えていく。	
平野 智之	教授	追手門学院小学校 教諭・教頭 および校長 追手門学院大手 前中学校 副校長	教職概論	2	道徳教育の授業経験を生かした実践力、特に授業づくりに求められる各担任の道徳指導力の育成を主眼とした全校の道徳特設授業を定期的実践してきた。これらの経験に加え、大阪府私立小学校連合会主催の初任者研修会を担当理事として運営指導した経験を活かし、指導者による模擬授業を随時行う中で、具体的な授業技術を伝えていく。	
前 比呂子	教授	大阪府立高校国語科教諭として25年間の実践を積んだ後、教頭(1校)、校長(3校)としてさまざまな現場で、カリキュラム改革、授業改革、人材育成等、学校経営に携わってきた。	国語科教育研究1	2	さまざまな課題を持つさまざまなタイプの学校で、教諭、教頭、校長としての立場から教育活動に携わった経験を踏まえ、教育現場における教員の仕事の重要性を事例とともに伝え考えさせていく。 また、年間のべ100回以上の授業観察、指導助言を行った経験をもとに、今求められる国語授業力を明確にししながら、教材研究の方法、学習指導案の作り方、授業の方法、生徒への接し方、人権感覚の重要性等について具体的実践的な指導を行っていく。	
前 比呂子	教授	大阪府立高校国語科教諭として25年間の実践を積んだ後、教頭(1校)、校長(3校)としてさまざまな現場で、カリキュラム改革、授業改革、人材育成等、学校経営に携わってきた。	国語科教育研究2	2	さまざまな課題を持つさまざまなタイプの学校で、教諭、教頭、校長としての立場から教育活動に携わった経験を踏まえ、教育現場における教員の仕事の重要性を事例とともに伝え考えさせていく。 また、年間のべ100回以上の授業観察、指導助言を行った経験をもとに、今求められる国語授業力を明確にししながら、教材研究の方法、学習指導案の作り方、授業の方法、生徒への接し方、人権感覚の重要性等について具体的実践的な指導を行っていく。	
松宮 新吾	教授	大阪府立高校教諭として20年勤務し、その間国際教養学科の設置、国際理解教育の推進、英語教育及び英語以外の第二外国語教育の推進に携わってきた。 その後、大阪府教育委員会事務局総括主査として、5年間、大阪府内所管の高等学校を中心に、外国語教育、国際理解教育等の政策企画・実施・評価に携わった。その間、国のJETプログラムや大阪府のNETプログラム、T-NETプログラム等の推進・展開を行った。	英語科教育研究1	2	TESOL(非英語話者に対する英語教授法)の実践に基づく英語教授法研究と実践的な授業マネジメントスキルを習得する。 Practica teaching methodologies&comma; theories&comma; and practices will be given based on the accumulated knowledges and strategies which is deeply connected to TESOL principles.	

松宮 新吾	教授	大阪府立高校教諭として20年勤務し、その間国際教養学科の設置、国際理解教育の推進、英語教育及び英語以外の第二外国語教育の推進に携わってきた。その後、大阪府教育委員会事務局総括主査として、5年間、大阪府内所管の高等学校を中心に、外国語教育、国際理解教育等の政策企画・実施・評価に携わった。その間、国のJETプログラムや大阪府のNETプログラム、T-NETプログラム等の推進・展開を行った。	英語科教育研究2	2	TESOL(非英語話者に対する英語教授法)の実践に基づく英語教授法研究と実践的な授業マネジメントスキルを習得する。 Practica teaching methodologies&comma; theories&comma; and practices will be given based on the accumulated knowledges and strategies which is deeply connected to TESOL principles.	
松宮 新吾	教授	大阪府立高校教諭として20年勤務し、その間国際教養学科の設置、国際理解教育の推進、英語教育及び英語以外の第二外国語教育の推進に携わってきた。その後、大阪府教育委員会事務局総括主査として、5年間、大阪府内所管の高等学校を中心に、外国語教育、国際理解教育等の政策企画・実施・評価に携わった。その間、国のJETプログラムや大阪府のNETプログラム、T-NETプログラム等の推進・展開を行った。	英語科教育論1	2	TESOL(非英語話者に対する英語教授法)の実践に基づく英語教授法研究と実践的な授業マネジメントスキルを習得する。 Practica teaching methodologies&comma; theories&comma; and practices will be given based on the accumulated knowledges and strategies which is deeply connected to TESOL principles.	
松宮 新吾	教授	大阪府立高校教諭として20年勤務し、その間国際教養学科の設置、国際理解教育の推進、英語教育及び英語以外の第二外国語教育の推進に携わってきた。その後、大阪府教育委員会事務局総括主査として、5年間、大阪府内所管の高等学校を中心に、外国語教育、国際理解教育等の政策企画・実施・評価に携わった。その間、国のJETプログラムや大阪府のNETプログラム、T-NETプログラム等の推進・展開を行った。	英語科教育論2	2	TESOL(非英語話者に対する英語教授法)の実践に基づく英語教授法研究と実践的な授業マネジメントスキルを習得する。 Practica teaching methodologies&comma; theories&comma; and practices will be given based on the accumulated knowledges and strategies which is deeply connected to TESOL principles.	
川合 宏之	非常勤講師	公立高等学校において商業科教諭経験 民間企業において実務経験	商業科教育論1	2	高等学校教諭として、学校現場における教員経験を活かして、指導方法及び技術、教材研究の手法、指導案の作成方法など具体的な商業科の教育法を指導する。	

川合 宏之	非常勤講師	公立高等学校において商業科教諭経験 民間企業において実務経験	商業科教育論2	2	高等学校教諭として、学校現場における教員経験を活かして、指導方法及び技術、教材研究の手法、指導案の作成方法など具体的な商業科の教育法を指導する。
熊本 勝重	非常勤講師	小学校教員を37年間し、その内特別支援学級を18年間担任してきた。同時に8年間特別支援教育コーディネーターとして学校の特別支援教育の構築に関わる。5年前から障害児の教育相談に関わるようになった。	特別支援教育論	2	障害児の実際の姿、学校での様子など作文や写真、映像などの資料で紹介する。 発達障害児等の困り感についての意味付けとフォローの仕方について実際の事例をもとに学びあう。 自閉スペクトラム症児の教育における言語の発達や人間関係の構築について、実際の児童の発達の様子をもとに実践してきた様子を授業の中で紹介する。 障害児の保護者の実際の困り感や願いも同時に紹介する。 実際に支援教育の教育課程づくり、支援計画づくりを授業内で行う。
水流 寛二	非常勤講師	青少年のボランティアリーダーの養成事業や子育て支援などを行う団体で20年以上活動しており、障がい児・者のキャンプ活動や高齢者施設でのレクリエーション活動実践、また学生のボランティア活動の支援にも携わった経験がある。	余暇とレクリエーション	2	レクリエーション事業計画を実践活動をもとに紹介する。 個別レクリエーション援助計画を事例をもとに紹介する。
辻 健司	非常勤講師	1977(昭和52)年度から2013(平成25)年度定年退職まで、京都市立中学校の教諭として勤務し、その後も再任用教諭や非常勤講師として、京都市内の中学校に勤務した。その間、各勤務校で、学級担任、学年主任、生徒指導主任、補導主任、進路指導主任、生徒会担当などを歴任した。	生徒指導論	2	40年を越す現場経験において、中学生一人一人の思いや悩みに寄り添い、教職員間の合意形成や協同をはかりつつ、生徒指導・進路指導上の様々な問題解決にあたってきた。また、保護者や地域住民の教育要求を受けとめ、開かれた学校づくりを推進してきた。そうした経験を教材化し、学生の生徒観や生徒指導上の方法の習得に生かす。
吉田 卓司	非常勤講師	西宮市立西宮東高等学校教諭[社会科](1983年4月から1998年3月まで) 西宮市教育委員会より「性教育(エイズ教育)」研究員に委嘱(1995年4月から1996年3月まで) 兵庫県立西宮甲山高等学校教諭[公民科・地歴科](1998年4月から2011年3月まで) 兵庫県教委「平成10年度『生きる力』を育む学習指導」教育実践論文入選(1999年2月) 高槻市教委スクールソーシャルワークSV	教育原論	2	ロールプレイ、ディベート、バズ(グループ)討議、講話実習等の学生参加型講義のアクティブ・ラーニング及び受講者相互のピア・カウンセリング・グループワークを実施して、対応力の育成を含む実践的教育力の育成を図った。また、講義に対する感想、意見、質問等は、毎講義時に受講レポートを課し、実務的な視点からの助言や指導を行い、学習理解の深化を目指した。

我妻 秀範	非常勤講師	京都の府立高校教員として37年間、社会科、地理歴史科・公民科の授業を担当してきた。また定年退職後は大学院で教育課程・教育方法について研究してきた。本講義ではその経験をふまえ、地理歴史科の授業づくりだけでなく、学校や生徒の状況、高校教員に必要な資質能力についても紹介したい。	社会科・地理歴史科教育論		2 教員経験をふまえて地理歴史科に係わって、各科目の目標と内容構成、歴史学や地理学の研究動向、教育実践史、教科書の検討、教材研究の方法、学習指導案の作成、授業方法について講義を行う。	
我妻 秀範	非常勤講師	37年間、京都府立高校の教員として地理歴史科及び公民科を担当してきた。また定年退職後は大学院で教育課程・教育方法について研究してきた。講義ではこうした経験をふまえ、社会科の授業づくりだけでなく、学校や生徒の状況、教員として必要な資質能力についても紹介したい。	社会科教育論1(地理歴史分野)		2 教員経験をふまえて社会科の歴史分野・地理分野に係わって、教科の目標と内容構成、教育実践の歴史、教科書の検討、教材研究の方法、学習指導案の作成、授業方法について講義を行う。	

2021年度 経営学部 学部等共通科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
百嶋 計	教授	授業担当者は、国家公務員として、大蔵省(現財務省)に入省し、37年間政策立案・行政執行に携わった。特に、国税庁において国税局長・税務署長という講学上の「行政庁」として自身の名において行政行為を行うという実務経験を有するものである。	行政法	2	担当教員は、公務員時代に国税局長、税務署長という行政法学上の「行政庁」として、国という行政主体のために意思を決定し、それを自らの名において外部に表示する権限を有する極めて重要な行政機関としての実務経験を有している。したがって行政行為・行政調査をはじめとする行政活動に関し、その意思決定過程や手続に精通している。この実務経験を活かして、さまざまな行政活動・行政過程について法的な意義を講義するとともに、最近における実務上の課題についても講義し、生活を営む上で、またビジネスを行う上で関わりを持つことになる行政法の理論についてわかりやすく講義することができる。また、この30年間における行政手続法や情報公開法の制定などの行政の変革について、実際の行政現場での経験を踏まえて講義する。	
山下 克之	教授	企業勤務をおおよそ20年しており、その間に財務、経営企画、会計、人事領域の実務に携わってきた。具体的には、IR、IPO&comma; M&A、資本市場からの資金調達、銀行からの資金借入など。	財務諸表論	2	上記の実務経験を活かし、講義内で取り上げる決算書作成プロセスについて学問的見地のみならず、実務的な観点から解説をする。	
山下 克之	教授	企業勤務をおおよそ20年しており、その間に財務、経営企画、会計、人事領域の実務に携わってきた。具体的には、IR、IPO&comma; M&A、資本市場からの資金調達、銀行からの資金借入など。	国際会計論	2	上記の実務経験を活かし、講義内で取り上げる決算書作成プロセスについて学問的見地のみならず、実務的な観点から解説をする。	
石井 竜馬	准教授	伊藤忠商事株式会社繊維部門ファッションアパレル事業部 株式会社ウッドワードパートナーズジャパン代表取締役社長 株式会社ゼンショーホールディングス(株式会社ゼンショー総研社外取締役)	経営戦略論	2	教員の総合商社での実務経験による、輸出入、ブランド・ライセンス、実務英語、異文化コミュニケーション、マーケティング、生産管理、資材調達、顧客対応、外国為替、管理会計、財務会計、人材管理、などのビジネスノウハウを授業のトピックやケーススタディーとして取り扱いながら学ぶ。ファイナンス、ビジネスプランニング、コンサルティング実務、経営管理、成長戦略は教員の現在までに至る実務経験を学習に生かす。	
石井 竜馬	准教授	伊藤忠商事株式会社繊維部門ファッションアパレル事業部 株式会社ウッドワードパートナーズジャパン代表取締役社長 株式会社ゼンショーホールディングス(株式会社ゼンショー総研社外取締役)	現代企業論	2	教員の総合商社での実務経験による、輸出入、ブランド・ライセンス、実務英語、異文化コミュニケーション、マーケティング、生産管理、資材調達、顧客対応、外国為替、管理会計、財務会計、人材管理、などのビジネスノウハウを授業のトピックやケーススタディーとして取り扱いながら学ぶ。ファイナンス、ビジネスプランニング、コンサルティング実務、経営管理、成長戦略は教員の現在までに至る実務経験を学習に生かす。	
石井 竜馬	准教授	伊藤忠商事株式会社繊維部門ファッションアパレル事業部 株式会社ウッドワードパートナーズジャパン代表取締役社長 株式会社ゼンショーホールディングス(株式会社ゼンショー総研社外取締役)	中小企業論	2	教員の総合商社での実務経験による、輸出入、ブランド・ライセンス、実務英語、異文化コミュニケーション、マーケティング、生産管理、資材調達、顧客対応、外国為替、管理会計、財務会計、人材管理、などのビジネスノウハウを授業のトピックやケーススタディーとして取り扱いながら学ぶ。ファイナンス、ビジネスプランニング、コンサルティング実務、経営管理、成長戦略は教員の現在までに至る実務経験を学習に生かす。	

石井 竜馬	准教授	伊藤忠商事株式会社繊維部門 ファッションアパレル事業部 株 式会社ウッドワードパートナー ズジャパン代表取締役社長 株 式会社ゼンショーホールディン グス(株式会社ゼンショー総研 社外取締役)	ベンチャー企業論		2 教員の総合商社での実務経験による、輸出入、ブランド・ライセンス、実務英語、異文化コ ミュニケーション、マーケティング、生産管理、資材調達、顧客対応、外国為替、管理会計、財務 会計、人材管理、などのビジネスノウハウを授業のトピックやケーススタディーとして取り扱いな がら学ぶ。ファイナンス、ビジネスプランニング、コンサルティング実務、経営管理、成長戦略は 教員の現在までに至る実務経験を学習に生かす。
井戸田 博樹	非常勤講師	企業で情報システムの開発、運 用業務に従事していた経験が あります。また、現在も実務家 の方々との研究会に参加して います。	インターネットビジネス		2 学術研究で得た知見を皆さんに分かりやすく解説するために、実務経験で得た知識や事例を織 り交ぜながら講義します。
井戸田 博樹	非常勤講師	企業で情報システムの開発、運 用業務に従事していた経験が あります。また、現在も実務家 の方々との研究会に参加して います。	デジタルマネジメント		2 学術研究で得た知見を皆さんに分かりやすく解説するために、実務経験で得た知識や事例を織 り交ぜながら講義します。
橋本 真爾	非常勤講師	弁護士業務。	知的財産法		2 弁護士としての経験を踏まえて、知的財産法などに関連する様々な事象を、具体的に解説した り、問題提起したりする。
劉 宏成	非常勤講師	企業経営のコンサルティング業 務において、26年間の経営コン サルタントとして様々な企業を 指導・支援した企業診断全般の 実務経験がある。その経験を活 かし、実践的な授業を行なう。	経営倫理		2 企業を指導・支援した26年に及ぶ企業経営コンサルタントとしての実務経験を通して得た知識・ 手法を活かして様々な形で活用したケーススタディー等で企業の実像を探る実践的な授業を行 なう。
劉 宏成	非常勤講師	企業経営のコンサルティング業 務において、26年間の経営コン サルタントとして様々な企業を 指導・支援した企業診断全般の 実務経験がある。その経験を活 かし、実践的な授業を行なう。	経営組織論		2 企業を指導・支援した26年に及ぶ企業経営コンサルタントとしての実務経験を通して得た知識・ 手法を活かして様々な形で活用したケーススタディー等で企業の実像を探る実践的な授業を行 なう。
劉 宏成	非常勤講師	企業経営のコンサルティング業 務において、26年間の経営コン サルタントとして様々な企業を 指導・支援した企業診断全般の 実務経験がある。その経験を活 かし、実践的な授業を行なう。	ビッグビジネス論		2 企業を指導・支援した26年に及ぶ企業経営コンサルタントとしての実務経験を通して得た知識・ 手法を活かして様々な形で活用したケーススタディー等で企業の実像を探る実践的な授業を行 なう。

劉 宏成	非常勤講師	企業経営のコンサルティング業務において、26年間の経営コンサルタントとして様々な企業を指導・支援した企業診断全般の実務経験がある。その経験を活かし、実践的な授業を行なう。	経営史		企業を指導・支援した26年に及ぶ企業経営コンサルタントとしての実務経験を通して得た知識・ 2 手法を活かして様々な形で活用したケーススタディー等で企業の実像を探る実践的な授業を行なう。	
------	-------	---	-----	--	---	--

2021年度 国際教養学部 学部等共通科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
湯浅 俊彦	教授	図書館とデジタルアーカイブにかかわってきた書店勤務の実務経験	図書館・デジタルアーカイブ活用法	2	言葉・文字、事象・事項、歴史・日時、地理・地名、人物・団体など分野ごとの情報源の利用法を習得し、また電子ジャーナルや機関リポジトリ、各種データベース、国立国会図書館の各種サービスを活用した課題解決型授業を行う。	
石井 竜馬	准教授	総合商社繊維部門での勤務経験	国際リーダーシップ論	2	教員の総合商社での実務経験による、輸出入、ブランド・ライセンス、実務英語、異文化コミュニケーション、マーケティング、生産管理、資材調達、顧客対応、外国為替、管理会計、財務会計、人材管理、などのビジネスノウハウを授業のトピックやケーススタディーとして取り扱いながら学ぶ。ファイナンス、ビジネスプランニング、コンサルティング実務、経営管理、成長戦略は教員の現在までに至る実務経験を学習に	
広瀬 依子	講師	総合芸能雑誌『上方芸能』の編集者としての勤務経験	狂言の世界	2	現場取材して得た芸員の生の声、表現方法、演出、作品の解釈などを取り入れていく。	
広瀬 依子	講師	総合芸能雑誌『上方芸能』の編集者としての勤務経験	人形浄瑠璃文楽の世界	2	現場取材して得た芸員の生の声、表現方法、演出、作品の解釈などを取り入れていく。	
広瀬 依子	講師	総合芸能雑誌『上方芸能』の編集者としての勤務経験	笑いコミュニケーション	2	現場取材して得た演者や制作者の生の声、表現方法、演出、作品の解釈などを取り入れていく。	
青木 哲哉	非常勤講師	遺跡の発掘調査における自然環境の調査指導	自然地理学概説1	2	自然環境調査の指導経験を活かして、自然環境に係わる知識ならびに自然地理学の調査方法や分析方法について、基本から習得できるような授業を行う。	
青木 哲哉	非常勤講師	遺跡の発掘調査における自然環境の調査指導	自然地理学概説2	2	自然環境調査の指導経験を活かして、自然環境に係わる知識ならびに自然地理学の調査方法や分析方法について、基本から習得できるような授業を行う。	
泉 美智子	非常勤講師	高校教員	書道1	2	硬筆、毛筆実技指導 書の知識の伝授 実践的な授業力	
泉 美智子	非常勤講師	高校教員	書道2	2	硬筆毛筆実技指導 書の知識の伝授 実践的な授業力	
鹿島 我	非常勤講師	放送作家として20年以上、関西を中心にバラエティ、スポーツ、クイズ番組の企画・構成に携わり続けた経験	笑いをマネジメントする	2	お笑いタレントはもちろんで、一般人(素人)、スポーツ選手、アイドル等、いろいろなジャンルに関係者とお笑い番組を企画・構成してきた経験を活かし、笑いに特化したバラエティ番組の概念から企画書の作成、視聴者へのクオリティを維持した提供の源となる番組会議に関して、その手法と効果を学生にアプローチする	
木村 未来	非常勤講師	新聞社での文化担当記者経験	日本の伝統文化を発信する	2	新聞や、これをもとにした資料などを使って、日本の文化の状況や潮流に目を向け、ゆかりの地を実際に歩いて調査することで学びを深めて、その魅力を他者に分かりやすい言葉、表現で発信する力を身に付けていく。	
高垣 伸博	非常勤講師	放送局	落語の世界	2	桂米朝、桂枝雀を中心に落語番組を数多く制作してきた。その経験と吸収したことを日常にフィードバックできるように授業内で学生にアプローチする。	
高垣 伸博	非常勤講師	放送局	世界のユーモアと日本の笑い	2	若手から超大物ベテランまで、多くの芸人との仕事を通して客前での「芸の笑い」と普段の素顔の「笑い」の両面を目の当たりにしてきた。その経験と吸収したことを我々一般人の日常にフィードバックできるように授業内で学生にアプローチする。	
高垣 伸博	非常勤講師	放送局	漫才の世界	2	若手から超大物ベテランまで、多くの芸人との仕事を通して客前での「芸の笑い」と普段の素顔の「笑い」の両面を目の当たりにしてきた。その経験と吸収したことを我々一般人の日常にフィードバックできるように授業内で学生にアプローチする。	

2021年度 経済学部経済学科 専門科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
木下 智博	教授	日本銀行に34年間勤務	金融論	4	日本銀行で従事した、経済の調査分析、金融システムや決済システムの企画運営、内外当局との交渉の経験を活かし、中央銀行や政府の政策運営手法について具体的な事例を紹介しながら解説する。	
木下 智博	教授	日本銀行に34年間勤務、うち6年間米国駐在	アメリカ経済論	2	日本銀行で従事した、米国経済・金融の調査分析、米国当局との交渉の実務経験を活かし、米国経済の実態やダイナミックな変化について具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
近藤 伸二	教授	大手新聞社の大阪経済部記者、大阪経済部長、香港支局長、台北支局長、論説委員などとして、日本やアジアの経済取材した。	リーダーシップ論	2	実際に日本やアジアの企業や経営者を取材した体験に基づいて具体的に説明するほか、新聞も教材とし、記事の狙いや背景を解説することで、学生が経済におけるリーダーシップを身近に感じ、関心を持って理解を深めるようにする。	
近藤 伸二	教授	大手新聞社の大阪経済部記者、大阪経済部長、関西在勤論説委員などとして、関西経済取材した。	関西経済論 1	2	実際に取材した関西企業の特徴やインタビューした経営者の理念などを体験に基づいて具体的に説明するほか、新聞も教材とし、記事の狙いや背景を解説することで、学生が関西経済を身近に感じ、関心を持って理解を深めるようにする。	
近藤 伸二	教授	大手新聞社の経済部記者、大阪経済部長、香港支局長、台北支局長、論説委員などとして、アジア経済取材した。	アジア経済論	2	実際にアジア各国の経済やアジア企業を取材した経験に基づいて具体的に説明するほか、新聞も教材とし、記事の狙いや背景を解説することで、学生がアジア経済を身近に感じ、関心を持って理解を深めるようにする。	
櫻庭 千尋	教授	日本銀行において30年余りにわたり、経済情勢の調査と政策立案に携わりました。最終役職は調査統計局審議役、および国際局審議役。	日本経済論 1	2	日本における経済政策の効果について、日本銀行での職務を通じて培った学識を活かし、実証分析に基づく教材を提供して、経済運営の本質を衝いた説明を提供します。また、日米構造協議やG20協議に参画した経験を踏まえて、日本の経済政策に対する諸外国の評価を交えることで、政策論議の客観性を担保します。	
櫻庭 千尋	教授	日本銀行において30年余りにわたり、経済情勢の調査と政策立案に携わりました。最終役職は調査統計局審議役、および国際局審議役。	日本経済論 2	2	日本における経済政策の効果について、日本銀行での職務を通じて培った学識を活かし、実証分析に基づく教材を提供して、経済運営の本質を衝いた説明を提供します。また、日米構造協議やG20協議に参画した経験を踏まえて、日本の経済政策に対する諸外国の評価を交えることで、政策論議の客観性を担保します。	

櫻庭 千尋	教授	日本銀行において30年余りにわたり、経済情勢の調査と政策立案に携わった。最終役職は調査統計局審議役、および国際局審議役。その間、国際復興開発銀行（BIS）のアービン・グ・フィッシャー中央銀行統計委員会副議長を兼務し、シャドバンキングなどに関する情報不備（data gap）課題への国際協調体制構築に従事した。	金融ビジネス論 2	2	1980年代の資産バブル、1990年代の不良債権処理、1997年以降の東アジア通貨危機、2007年以降の欧米金融危機に関わった知見を基に、金融機関と企業の現場での意思決定過程の実像を、履修者に提供します。これにより、個別事案における当事者間の情報ギャップ、経営内部と金融市場の間の情報の非対称性という金融の本質を、具体的に教授します。
櫻庭 千尋	教授	日本銀行において30年余りにわたり、内外経済情勢の調査と政策立案に携わった。最終役職は調査統計局審議役、および国際局審議役。	国際経済学	4	国際経済について、日本銀行での国際職務を通じて培った学識を活かし、実証分析に基づく教材を提供して、経済の本質を衝いた学問を提供します。また、日米構造協議やG20協議に参画した経験を踏まえて、日本経済に対する諸外国の評価を交えることで、政策論議の客観性を担保します。
佐藤 伸行	教授	通信社記者。ドイツ、オーストリア、米国に駐在。国際報道に従事。	国際ビジネスコミュニケーション	2	長年、海外駐在記者として国際政治・経済・社会を取材してきた経験を活かし、具体的な事例を紹介しつつ、実践的な授業を行う。授業担当者が経験してきた異文化との接触を詳しく紹介することで、異質なビジネス慣行や諸外国のメンタリティーを学ぶことができる。
百嶋 計	教授	授業担当者は、国家公務員として、大蔵省（現財務省）に入省し、37年間政策立案・行政執行に携わった。特に、国税庁において国税局長・税務署長という講学上の「行政庁」として自身の名において行政行為を行うという税制執行の実務経験を有するものである。	租税論	4	担当教員は、公務員時代に国税局長、税務署長という行政法学上の「行政庁」として、国という行政主体のために意思を決定し、それを自らの名において外部に表示する権限を有する極めて重要な行政機関としての実務経験を有している。したがって税務行政に精通している。この実務経験を踏まえて、納税が国民の義務であることから必ず関わりを持つことになる租税について、その理論をわかりやすく講義するとともに、最近における税制や税務行政の課題についても講義することができる。

百嶋 計	教授	授業担当者は、国家公務員として、大蔵省（現財務省）に入省し、37年間政策立案・行政執行に携わった。特に、国税庁において国税局長・税務署長という講学上の「行政庁」として自身の名において行政行為を行うという実務経験を有するものである。	行政法	2	担当教員は、公務員時代に国税局長、税務署長という行政法学上の「行政庁」として、国という行政主体のために意思を決定し、それを自らの名において外部に表示する権限を有する極めて重要な行政機関としての実務経験を有している。したがって行政行為・行政調査をはじめとする行政活動に関し、その意思決定過程や手続に精通している。この実務経験を活かして、さまざまな行政活動・行政過程について法的な意義を講義するとともに、最近における実務上の課題についても講義し、生活を営む上で、またビジネスを行う上で関わりを持つことになる行政法の理論についてわかりやすく講義することができる。また、この30年間における行政手続法や情報公開法の制定などの行政の変革について、実際の行政現場での経験を踏まえて講義する。
藤好 陽太郎	教授	授業担当者はおよそ30年にわたり、大手新聞社で記者や特派員を経験した。日銀・財務省、メガバンクなどを取材したほか、ロンドン特派員を担当し、国際会議などを取材した。	ビジネス・エコノミクス	2	担当教員は新聞社で約30年にわたり記者をしてきた。主に経済部で日銀・財務省、大手行（現メガバンク）、経産省、電機メーカーなどを担当。特に金融危機では連日、銀行の相次ぐ破綻や合併などを取材し、公表される事実とともに、その舞台裏や関係者の思惑などを報じた。ロンドン特派員時代はヨーロッパ全域をカバーし、リーマンショック時の金融街シティを取材した。関西ではシャープやパナソニック、関西電力の取材を指揮した。多様な分野での取材・編集経験を活かし、取材体験や写真を含め具体的な事例を紹介しながら講義を行う。
藤好 陽太郎	教授	授業担当者はおよそ30年にわたり、大手新聞社で記者や特派員を経験した。日銀・財務省、メガバンクなどを取材したほか、ロンドン特派員を担当した。	関西経済論 2	2	担当教員は新聞社で約30年にわたり記者をしてきた。主に経済部で日銀・財務省、大手行（現メガバンク）、経産省、電機メーカーなどを担当。特に金融危機では連日、銀行の相次ぐ破綻や合併などを取材し、公表される事実とともに、その舞台裏や関係者の思惑などを報じた。また大阪ではシャープの経営破綻と鴻海精密工業による買収や関西電力の原発再稼働問題などを指揮した経験を活かして講義を行う。
藤好 陽太郎	教授	授業担当者はおよそ30年にわたり、大手新聞社で記者や特派員を経験した。日銀・財務省、メガバンクなどを取材したほか、ロンドン特派員を担当し、国際会議などを取材した。	中小企業論	2	担当教員は新聞社で約30年にわたり記者をしてきた。主に経済部で日銀・財務省、大手行（現メガバンク）、経産省、電機メーカーなどを担当。特に金融危機では連日、銀行の相次ぐ破綻や合併などを取材し、公表される事実とともに、その舞台裏や関係者の思惑などを報じた。関西では大廃業時代や人手不足問題などを取材した経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。

藤好 陽太郎	教授	大手新聞社で記者、特派員経験。 日銀や財務省、経済産業省、大手銀行、電機メーカーなどを担当したほか、ロンドン特派員を担当し、国際会議などを取材。	ヨーロッパ経済論	2	担当教員は新聞社で約30年にわたり記者をしてきた。主に経済部で日銀・財務省、大手行（現メガバンク）、経産省、電機メーカーなどを担当。特に金融危機では連日、銀行の相次ぐ破綻や合併などを取材し、公表される事実とともに、その舞台裏や関係者の思惑などを報じた。ロンドン特派員時代はヨーロッパ全域をカバーし、リーマンショック時の金融街シティから英同時爆破テロまで幅広く取材。またG7（主要7カ国）首脳会議、WTO（世界貿易機関）、OPEC（石油輸出国機構）などの国際会議について取材、執筆した。 多様な分野での取材・編集経験を活かし、取材体験や写真を含め具体的な事例を紹介しながら講義を行う。
長町 理恵子	准教授	シンクタンク（日本経済研究センター）の研究員	男女共同参画社会論	2	経済統計を用いた経済予測、景気分析、労働関連（特に女性労働、保育等）の分野での研究やセミナー開催の経験を活かし、経済データや市場調査の重要性の理解が深まるよう、男女共同参画に関する企業や自治体の事例を紹介しながら講義を行う。
長町 理恵子	准教授	シンクタンク（日本経済研究センター）の研究員	女性起業論	2	経済統計を用いた経済予測、景気分析、労働関連（特に女性労働、保育等）の分野での研究やセミナー開催の経験を活かし、経済データや市場調査の重要性の理解が深まるよう、起業や企業の事例を紹介しながら講義を行う。
松田 年弘	准教授	エネルギー関連企業で勤務。	地球環境論 1	2	エネルギー関連企業での勤務経験を活かし、エネルギーの利用が地球温暖化や大気汚染という地球環境問題に影響を及ぼすことを紹介しながら講義を行う。
松田 年弘	准教授	エネルギー関連企業で勤務。	地球環境論 2	2	エネルギー関連企業での勤務経験を活かし、エネルギーの利用が地球温暖化や大気汚染という地球環境問題に影響を及ぼすことを紹介しながら講義を行う。
何 彦旻	講師	コンサルティングファームでの海外投資コンサルタント業務、産官学連携研究業務	環境経済学 1	2	コンサルティングの経験を活かし、企業の環境経営活動やアジア諸国の環境政策などについて具体的な事例を紹介しながら講義を行う。
何 彦旻	講師	コンサルティングファームでのコンサルタント	環境経済学 2	2	コンサルティングの経験を活かし、企業の環境経営活動やアジア諸国の環境政策などについて具体的な事例を紹介しながら講義を行う。

2021年度 地域創造学部地域創造学科 専門科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
井上 典子	教授	文部科学技官(文化庁文化財部記念物課文化財調査官)として法改正や運用だけでなく、各府省や地方自治体職員等、企業や住民の方々と協働で都市問題の解決に取り組んできました。	都市政策論	2	都市政策の現状と課題について実践的な検討を行うことができます。特に住民参加や都市環境問題について、国内外の事例を通じて具体的な思考を進めることができます。また、国際的な視点による比較等を行い、法制面における日本の現状と今後の展開を想定しながら、都市と生活の深いかかわりについて考えることができます。	
井上 典子	教授	文部科学技官(文化庁文化財部記念物課文化財調査官)として法改正や運用だけでなく、各府省や地方自治体職員等、企業や住民の方々と協働で地域的課題の解決に取り組んできました。	農村計画論	2	授業では、都市近郊農地や中山間地域の現状と課題について実践的な検討を行うことができます。特に中山間地域が自治に基づいて取り組む様々な活動について国内外の事例を用いて具体的な思考を進めることができます。また、国際的な視点から比較等を行い、日本の現状と今後の展開を想定しながら、地域と農業との深いかかわりについて考えることができます。	
井上 典子	教授	文部科学技官(文化庁文化財部記念物課文化財調査官)として国際的な共同研究事業を実施しました。また、法改正や運用だけでなく、各府省や地方自治体職員等、企業や住民の方々と協働で景観保全事業等を通じた地域的課題の解決に取り組んできました。	都市景観論	2	景観創造活動の現状と課題について実践的な検討を行うことができます。特に景観保全形成分野における住民参加や環境問題について、国内外の事例を通じて具体的な思考を進めることができます。また、国際的な視点による比較等を行い、法制面における日本の現状と今後の展開を想定しながら、地域と景観の深いかかわりについて考えることができます。	
井上 典子	教授	文部科学技官(文化庁文化財部記念物課文化財調査官)として法改正や運用だけでなく、各府省や地方自治体職員等、企業や住民の方々と協働で文化活動を通じた地域的課題の解決に取り組んできました。	都市表象論	2	授業では、地域イメージの形成や、地方自治体等が進める文化資源を用いた地域づくりに関する事例を学習することができます。また、国内外の事例を用いて具体的な思考を進めることができます。国際的な視点から法令等に関する比較等を行い、日本の現状と今後の展開を想定しながら、地域と文化との深いかかわりについて考えることができます。	
菅原 達也	教授	JTBで18年の実務経験があり、観光に関して多方面から実務経験を有している。又2017年～2019年にかけて、静岡県浜松市内の奥浜名湖商工会、新潟県村上市、燕三条市、及び和歌山県いなべ町等で地域振興事業のコーディネーターを担っており、地域住民と共に観光における事業の指導・支援を行っていた。	観光交通論	2	1. 旅行会社と交通機関の関係は単なる旅行会社のパッケージ旅行のツアーの主催者とサプライヤーとの関係にとどまらない関係を維持し続けている。その関係性においても年々変化している。そのような状況を実務の経験の中で事例を取り上げて解説する。2. 現状の地域創生の場合、2次交通の問題は多くの地域で課題としてあげられている。その課題と解決策を実務の実例で紹介する	
菅原 達也	教授	JTBで18年の実務経験があり、観光に関して多方面から実務経験を有している。又2017年～2019年にかけて、静岡県浜松市内の奥浜名湖商工会、新潟県村上市、燕三条市、及び和歌山県いなべ町等で地域振興事業のコーディネーターを担っており、地域住民と共に観光における事業の指導・支援を行っていた。	サステナブルツーリズム論	2	1. 今まで集客を中心に旅行会社が存在していた。旅行には多くの観光資源が必要であるが、観光資源は有限である事を理解する必要がある。事例研究のなかから議論を深めていく。事例研究には過去の実務の経験を通して解説する。2. 現状の地域創生の場合も同様であり、有限である地域資源の活用の仕方。環境保全考えた着地型観光を事例をあげて解説する。	

菅原 達也	教授	JTBで18年の実務経験があり、観光に関して多方面から実務経験を有している。又2017年～2019年にかけて、静岡県浜松市内の奥浜名湖商工会、新潟県村上市、燕三条市、及び和歌山県いなべ町等で地域振興事業のコーディネーターを担っており、地域住民と共に観光における事業の指導・支援を行っていた。	観光社会学		1. 旅行会社在職中、(1)観光者の類型、(2)観光地のホスト・ゲスト関係、(3)観光の社会的・文化的影響、(4)国際観光とマス・ツーリズムというテーマを実務経験の中で経験してきた。その実務経験が過去、現在、将来とどのように変化、推移し、観光の社会の在り方、位置づけを考察する。2. 観光によるまちづくりの場合も同様に多くの経験、実績を基に課題とその対応を実務経験の実績から事例として考察していく。
田中 正人	教授	都市計画コンサルタントとして、都市計画マスタープラン等の上位計画の策定、住民参加型まちづくりの技術援助に従事。	都市空間計画論		担当教員が実践してきた空間計画・環境デザインの経験を活かし、中心市街地、密集市街地、歴史的市街地、郊外住宅地、被災市街地など、さまざまな都市の具体事例を参照しながら、その歴史的背景と問題点、計画・デザイン手法の課題と可能性について理解するための授業。
泊 吉実	教授	新聞記者(34年間)	地域メディア論		暮らしや経済、事件・事故、司法、行政、福祉問題など多様な分野の取材・編集の経験を生かし、新聞を使ったドリルを実施する。毎回、新聞記事のスクラップ作成の課題を出し、記事の要点とその記事を選んだ理由を記述してもらう。記事のニュース性について説得力をもって説明できているかどうかをポイントとし、授業に持ち寄り、小グループで発表し合う。スクラップは授業終了時に提出してもらい、評価したうえでコメントを添えて返却する。
藤原 直樹	准教授	行政職地方公務員	自治体政策論		近年、地域特性を生かした地域・自治体づくりが求められ、先進的な実践事例が注目されている。この授業では、自治体政策の内容とその執行について、担当教員のまちづくりや特区における事業開発、政策形成に向けた資料作成や予算要求、政策評価といった実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら解説を行う。
藤原 直樹	准教授	行政職地方公務員	地方自治論		地方行政が果たす公的な役割について、担当教員の地方自治体における住民対応や議会調整、他の自治体との連携や国(中央政府)との連絡調整といった実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら解説を行う。
安本 宗春	講師	旅行会社勤務	観光産業論		担当教員が旅行会社における実務経験(旅行商品の企画・造成、営業、等)を活かし、観光産業における多様な展開について具体的な事例の紹介を行う。
安本 宗春	講師	旅行会社勤務	観光マーケティング論		旅行会社における旅行商品の企画・造成、販売といった実務経験を活かし、マーケティングの基礎的な理論を踏まえて実践的な事例の紹介を行う。

2021年度 社会学部社会学科 専門科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
有山 篤利	教授	1.京都府の女子柔道強化指定コーチとして、京都チームを国体優勝に導くなど、トップアスリートの育成に関わってきた。2.京都府教育委員会保健体育科指導主事として、子どもの体力向上や総合型地域スポーツクラブの設置など京都府体育・スポーツの推進に関わってきた。3.武道を中心にスポーツ文化に関する論文発表や学会発表・講演等を多数行ってきた。4.運動部活動の顧問を経験し、全国レベルの競技者育成に携わってきた。	スポーツ文化論	2	コーチ・教員としての指導現場、スポーツにかかわる行政、研究的立場などの幅広いスポーツ経験を活かし、偏りのない幅広い視点や多様な側面からスポーツ文化をとらえた学修内容を提供する。	
有山 篤利	教授	1.京都府の女子柔道強化指定コーチとして、京都チームを国体優勝に導くなど、トップアスリートの育成に関わってきた。2.京都府教育委員会保健体育科指導主事として、子どもの体力向上や総合型地域スポーツクラブの設置など京都府体育・スポーツの推進に関わってきた。3.武道を中心にスポーツ文化に関する論文発表や学会発表・講演等を多数行ってきた。4.運動部活動の顧問を経験し、全国レベルの競技者育成に携わってきた。	スポーツ教育学	2	保健体育科の教員養成や現場経験、スポーツにかかわる行政経験などを活かし、概念や抽象論にとどまらない実践的な学修内容を提供する。	
有山 篤利	教授	1.京都府の女子柔道強化指定コーチとして、京都チームを国体優勝に導くなど、トップアスリートの育成に関わってきた。2.京都府教育委員会保健体育科指導主事として、子どもの体力向上や総合型地域スポーツクラブの設置など京都府体育・スポーツの推進に関わってきた。3.武道を中心にスポーツ文化に関する論文発表や学会発表・講演等を多数行ってきた。4.運動部活動の顧問を経験し、全国レベルの競技者育成に携わってきた。	スポーツ文化概論1	2	コーチ・教員としての指導現場、スポーツにかかわる行政、研究的立場などの幅広いスポーツ経験を活かし、偏りのない幅広い視点や多様な側面からスポーツ文化をとらえた学修内容を提供する。	
上田 滋夢	教授	国内・海外プロサッカークラブや代表チーム(協会)の経営者、役員、監督、コーチ	スポーツ戦略論	2	国内・海外プロスポーツクラブの指導者や経営、マネジメント責任者などの経験を通じて得た、具体的な事例を紹介しながら本講座を構成していく。	

富田 大介	教授	舞台芸術を中心とした芸術活動の実作 演劇ワークショップや映像・写真展等の企画・運営	コミュニケーション・表現演習1	2	実作の事例紹介、経験を基にした講話・解説、知が体感を伴うワークショップ的な授業など	
富田 大介	教授	舞台芸術を中心とした芸術活動の実作 演劇ワークショップや映像・写真展等の企画・運営	コミュニケーション・表現演習2	2	実作の事例紹介、経験を基にした講話・解説、知が体感を伴うワークショップ的な授業など	
富田 大介	教授	舞台芸術を中心とした芸術活動の実作 演劇ワークショップや映像・写真展等の企画・運営	演劇論	2	実作の事例紹介、経験を基にした講話・解説、知が体感を伴うワークショップ的な授業など	
富田 大介	教授	舞台芸術を中心とした芸術活動の実作 演劇ワークショップや映像・写真展等の企画・運営	アート環境創造特論	2	実作の事例紹介、経験を基にした講話・解説、知が体感を伴うワークショップ的な授業など	
林 勇気	教授	映像制作者として多数の映像作品の制作を行い国内外で発表をした。	コミュニケーション・表現入門演習1	2	設定したテーマに対して、適切に映像と写真の撮影と編集、デザインが行えるように、機器とアプリケーションの使用方法を実例を示しながら指導を行う。	
林 勇気	教授	映像制作者として多数の映像作品の制作を行い国内外で発表をした。	コミュニケーション・表現入門演習2	2	設定したテーマに対して、適切にビデオの撮影と編集を行えるように、撮影機器と映像編集アプリケーションの使用方法を実例を示しながら指導を行う。	
林 勇気	教授	映像制作者として多数の映像作品の制作を行い国内外で発表をした。	メディア文化構想特論	2	設定したテーマに対して、適切に映像と写真の撮影と編集を行えるように、撮影機器とアプリケーションの使用方法を実例を示しながら指導を行う。	
松山 博明	教授	国内プロサッカー選手・監督、ナショナルチーム監督	スポーツ心理学	2	心理学的基礎、スキルの獲得に関する運動学習、スポーツと健康、スポーツに関わる様々な問題等、広範囲にアスリートに纏わる心理的現象を取り上げ、プロサッカー選手、監督などの実務経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義を行う。	
松山 博明	教授	国内プロサッカー選手・監督、ナショナルチーム監督	コーチング論	2	スポーツリーダーとしての指導論やコーチング法など、プロサッカーチームの監督などのスキルや経験を活かし、具体的な事例を紹介しながら講義及び実践的な演習を行う。	
上林 功	准教授	スポーツコンサルティング会社経営(代表取締役)2014～ スポーツ庁、経済産業省その他有識者として参画 2016～ 渋谷区産業観光ビジョン策定委員、 日本政策投資銀行スマートベニュー研究会委員など	スポーツマーケティング論	2	理論だけでなく、実践についてのエピソードを交えた講義をおこなうほか、事例にそったスポーツビジネスにおける課題解決について対話形式による議論をおこなう。	

上林 功	准教授	スポーツコンサルティング会社経営 (代表取締役)2014～ スポーツ庁、経済産業省その他有 識者として参画 2016～ 渋谷区産業観光ビジョン策定委員、 日本政策投資銀行スマートベ ニュー研究会委員など	スポーツ都市文化論	2	理論だけでなく、実践についてのエピソードを交えた講義をおこなうほか、実例にそったスポーツ ビジネスにおける課題解決について対話形式による議論をおこなう。
上林 功	准教授	スポーツコンサルティング会社経営 (代表取締役)2014～ スポーツ庁、経済産業省その他有 識者として参画 2016～ 渋谷区産業観光ビジョン策定委員、 日本政策投資銀行スマートベ ニュー研究会委員など	スポーツ産業論	2	理論だけでなく、実践についてのエピソードを交えた講義をおこなうほか、実例にそったスポー ツビジネスにおける課題解決についてグループディスカッションをおこなう。
横田 修	准教授	1993.4～1998.12 劇団青年団所属 俳優として「東京ノート」「火宅か修 羅か」に出演 演出として若手自主企画「お茶と説 教」を演出 1993.4～2002.3 有限会社アゴラ企 画・こまばアゴラ劇場にて勤務 1999.2～ 劇団タテヨコ企画旗揚げ (現在に至る)	演劇・ダンス演習	2	演劇ワークショップ
横田 修	准教授	1993.4～1998.12 劇団青年団所属 俳優として「東京ノート」「火宅か修 羅か」に出演 演出として若手自主企画「お茶と説 教」を演出 1993.4～2002.3 有限会社アゴラ企 画・こまばアゴラ劇場にて勤務 1999.2～ 劇団タテヨコ企画旗揚げ (現在に至る)	コミュニケーション表現特論	2	演劇ワークショップ
岡元 ひかる	非常勤講師	学芸員アシスタントとしての実務、 ダンサー・振付家としての実務	身体表現論	2	芸術の継承・保存に関連する授業内容の提供 ダンスの実践面を意識した授業内容の提供

2021年度 心理学部心理学科 専門科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
中鹿 彰	教授	京都市児童福祉センターにおける心理判定員 等	心理的アセスメント	2	担当者は、福祉施設(児童相談所、知的障害者更生相談所、児童心理治療施設)に長年勤務し、施設での非常に豊富な経験を持ち、その実務経験に基づいて論理立てた研究を行ってきた。特に、知的障害を含む発達障害児、発達障害者に対する支援においては、長年にわたり携わってきており、その実務経験を活かして、授業においても、心理的アセスメントの中心である面接、観察、知能検査、性格検査等様々な技法について解説を行う。	
中鹿 彰	教授	京都市児童福祉センターにおける心理判定員 等	障害者・障害児心理学	2	担当者は、福祉施設(児童相談所、知的障害者更生相談所、児童心理治療施設)に長年勤務し、施設での非常に豊富な経験を持ち、その実務経験に基づいて論理立てた研究を行ってきた。特に、知的障害を含む発達障害児、発達障害者に対する支援においては、長年にわたり携わってきており、その実務経験を活かした授業を行う。 その実務経験を活かして、授業においては、知的障害を含む発達障害全般、さらには身体障害等についての理解と支援方法の解説を行う。	
永野 浩二	教授	せりかわ医院等における臨床心理士業務、中学校におけるスクールカウンセラー業務 等	医療臨床心理学	2	担当者は、長年に渡る病院、中学校、青少年センターの相談員、カウンセラー等として、臨床現場での治療者、担当者としての経験に基づく事例研究、心理療法における経験を通して体得した研修方法あるいは実習法等現場での経験を生かして、カウンセリングの態度や技法について体験学習の解説を行う。	
永野 浩二	教授	せりかわ医院等における臨床心理士業務、中学校におけるスクールカウンセラー業務 等	心理療法演習2	2	担当者は、長年に渡る病院、中学校、青少年センターの相談員、カウンセラー等として、臨床現場での治療者、担当者としての経験に基づく事例研究、心理療法における経験を通して体得した研修方法あるいは実習法等現場での経験を生かして、カウンセリングの態度や技法について体験学習の解説を行う。	
中村 このゆ	教授	国立京都病院における心理査定・心理面接業務 等	健康・医療心理学	2	担当者は、大学を卒業後、長年、心理療法士、カウンセラー等の心理臨床の実務を経験してきた。 その後、大学院に入学し、博士号を取得し、大学院修了後は、大学で教鞭をとってきた。 このような臨床心理士・公認心理師の長年に渡る実務経験を活かして、授業においては、私たちが取り巻く、学校、職場、家庭などの生活環境で起こりうる心身・適応上の問題と対処法について臨床試験に基づいて解説を行う。	

馬場 天信	教授	同志社中学校 スクール カウンセラー業務 等	心理学的支援法	2	担当者は、これまでの医療・教育領域での実務経験に合わせて、現在も継続している私設開業臨床での実務経験において、心理臨床家としての高い実践能力のもと、臨床実践と実証研究を有機的に連携するという臨床心理学研究の望ましい形の研究という観点から、授業において、臨床心理学の心理的支援に関する理論と技法について「幅広く、深く」理解出来るように解説を行う。
馬場 天信	教授	同志社中学校 スクール カウンセラー業務 等	精神分析学	2	担当者は、これまでの医療・教育領域での実務経験に合わせて、現在も継続している私設開業臨床での実務経験において、心理臨床家としての高い実践能力のもと、臨床実践と実証研究を有機的に連携するという臨床心理学研究の望ましい形の研究という観点から、授業においては、古典的な精神分析の基礎知識、発達理論、そして現代における精神分析の諸学派の理論的特徴について解説を行う。
溝部 宏二	教授	恵愛会福間病院におけ る医師業務 等	精神疾患とその治療	2	担当者は、大学医学部において医師免許を取得、卒業後は研修医を経て大学院にて医学博士号を取得、修了した。その後、医学部学生への教育(講師・准教授)に就き、研修医へのスーパービジョンにも取り組んだ。また、臨床心理学部大学院生への実習指導等の実務もこなし、10年間に渡る大学心療内科・精神科における多岐に渡る臨床経験や研究を積み重ねてきた。さらに、大学病院において、精神科研修プログラムにおける研修生の教育に携わっており、現在も週に1日だけだが、精神科臨床活動を継続している。 このような実務経験を活かして、授業では、「医学」の一分野である精神医学における「精神疾患とその治療」の講義では、「科学的基礎概念」を十分講義した上で「疾患」について解説を行う。
溝部 宏二	教授	恵愛会福間病院におけ る医師業務 等	人体の構造と機能及び疾病	2	担当者は、大学医学部において医師免許を取得、卒業後は研修医を経て大学院にて医学博士号を取得、修了した。その後、医学部学生への教育(講師・准教授)に就き、研修医へのスーパービジョンにも取り組んだ。また、臨床心理学部大学院生への実習指導等の実務もこなし、10年間に渡る大学心療内科・精神科における多岐に渡る臨床経験や研究を積み重ねてきた。さらに、大学病院において、精神科研修プログラムにおける研修生の教育に携わっており、現在も週に1日だけだが、精神科臨床活動を継続している。 内科医・心療内科医・精神科医という多岐に渡る実務経験を活かして、授業では、人体の構造である「解剖学」と人体の機能である「生理学」の学習を通して、正常人体の「しくみ」を理解し、病気の成り立ちである「病理学」の理解までを視野に入れて行う「人体の構造と機能及び疾病」について解説を行う。
櫻井 鼓	准教授	警察本部における資質 鑑別専門員や相談専門 員としての業務	司法・犯罪心理学	2	担当教員は、臨床心理士、公認心理師の資格を有し、これまで警察での臨床現場におけるカウンセリング及び研究、関係機関における講演活動を行ってきた。このような実践経験及び研究活動を活かし、犯罪心理学の基本的な内容や各犯罪の概要と実際の援助に際しての基礎的知識等について解説する。

駿地 眞由美	准教授	京都市スクールカウンセラー業務、ふてんま医院心理カウンセラー等	子ども学		2 担当者は、臨床心理士および公認心理師の資格を有し、これまで病院や学校等、種々の臨床現場で心理支援を行ってきました。 スクールカウンセリングや、不登校児童・保護者への心理支援、発達検査・発達相談にも長年従事しており、そうした実践経験および研究活動を活かし、発達心理学や臨床心理学など様々な心理学の知見から、子どもの心の成長・発達について解説します。
辻 潔	准教授	市立川西病院における心理面接及び心理査定業務 等	心理療法演習7		2 担当者が、長年、臨床心理士として行ってきた臨床実践の実務経験を通して体得したクライアント理解のために必要な視点及び立場から、授業では、受講者が心理臨床実践を行うための基礎的な能力を養成するために開発された様々なグループワークを体験し、心理臨床実践はどのようなことをしようとしているのか、その困難さなども含めて体験的に学び、正しい知識と実感を深めることを狙いに実習を進めて行く。
辻 潔	准教授	市立川西病院における心理面接及び心理査定業務 等	遊戯療法論		2 担当者が、長年、臨床心理士として行ってきた臨床実践の実務経験を通して体得したクライアント理解のために必要な視点及び立場から、授業では、受講生がプレイセラピーとはどのようなものであるのかを理解しやすいように出来る限り具体的などころから順に積み上げて、その本質的な理解に近づけるように解説を行う。
益田 啓裕	講師	児童心理治療施設や児童福祉施設におけるカウンセリング業務	福祉心理学		2 担当者は、臨床心理士、公認心理師の資格を有し、これまで児童心理治療施設や児童福祉施設等、種々の臨床現場において、遊戯療法を用いたカウンセリングや、入所児童への心理教育、生活支援等といった多くの支援を行ってきた。 そういった実践経験および研究活動を活かし、社会福祉学や臨床心理学など様々な心理学の知見から、幅広い世代の福祉と心理的支援について解説する。
宮川 裕基	講師	三重県スクールカウンセラー、三重県教育委員会リワーク支援専門員等	感情・人格心理学		2 担当者は、臨床心理士および公認心理師の資格を持ち、学校臨床において、感情やパーソナリティの問題を持つ人々への心理的支援に5年以上従事してきた。臨床経験に基づき、パーソナリティや感情に関わる諸理論について解説する。

2021年度 国際教養学部国際教養学科 専門科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
石井 竜馬	准教授	総合商社繊維部門での勤務経験	グローバル・イシュー3:異文化と共生	2	教員の総合商社での実務経験による、輸出入、ブランド・ライセンス、実務英語、異文化コミュニケーション、マーケティング、生産管理、資材調達、顧客対応、外国為替、管理会計、財務会計、人材管理、などのビジネスノウハウを授業のトピックやケーススタディーとして取り扱いながら学ぶ。ファイナンス、ビジネスプランニング、コンサルティング実務、経営管理、成長戦略は教員の現在までに至る実務経験を学習に生かす。	

2021年度 国際教養学部国際日本学科 専門科目 実務経験を有する教員の担当科目

担当者	役職等	授業担当者の実務歴	科目名	単位数	実践的な教育内容	備考
平野 智之	教授	高校教員	国語科教育論1	2	高等学校におけるカリキュラム改革、インクルーシブ教育の推進	
平野 智之	教授	高校教員	国語科教育論2	2	高等学校におけるカリキュラム改革、インクルーシブ教育の推進	
湯浅 俊彦	教授	電子出版の流通にかかわる書店勤務経験	デジタル・ヒューマニティーズ(デジタル人文学)	2	電子出版メディアの生産・流通・利用・保存に関する実践的授業を行う。	
湯浅 俊彦	教授	電子出版の流通にかかわる書店勤務経験	電子出版入門	2	電子出版メディアの生産・流通・利用・保存に関する最新情報にもとづいた実践的授業を行う。	
湯浅 俊彦	教授	著者、出版編集・営業担当者、出版流通関係者とかかわってきた書店勤務経験	日本出版文化論	2	出版企画書の制作など、出版社の実務に沿った実践的授業を行う。	
広瀬 依子	講師	総合芸能雑誌『上方芸能』の編集者としての勤務経験	演芸フィールドワーク	2	現場取材して得た演者や制作者の生の声、表現方法、演出、作品の解釈などを取り入れていく。	
木村 未来	非常勤講師	新聞社での文化担当記者経験	日本の魅力発信フィールドワーク	2	新聞や、これをもとにした資料などを使って、現代の文化の状況や潮流に目を向け、ゆかりの地を実際に歩いて調査することで学びを深めて、その魅力を他者に分かりやすい言葉、表現で説明できる力を身に付けていく。	
木村 未来	非常勤講師	新聞社での文化担当記者経験	日本学ワークショップ	2	新聞や、これをもとにした資料などを使って、現代の文化の状況や潮流に目を向け、知識を深めて、その特性を他者に分かりやすい言葉、表現で説明できる力を身に付けていく。	